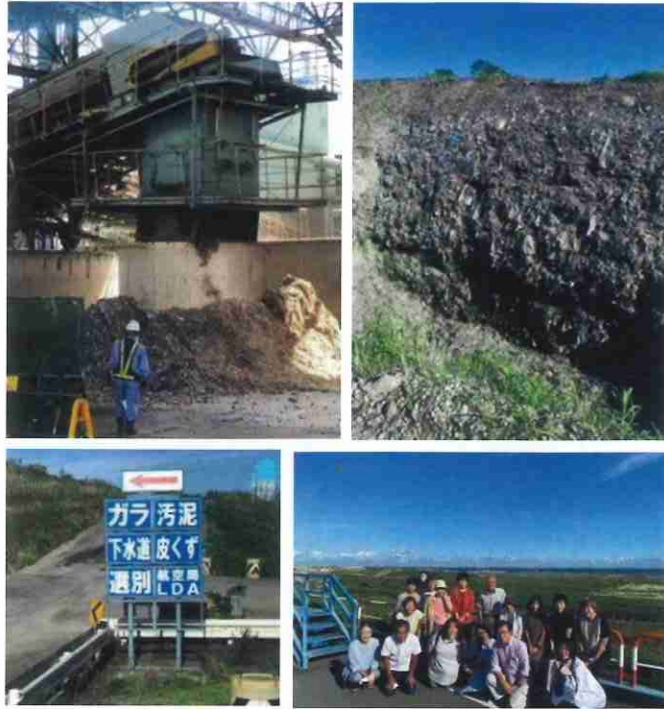


会員研修会

9月14日(木) 江東区中央防波堤埋立処分場



おかえりなさいパトロール

月1回鶴沼・鶴洋・鶴南各小学校の下校時通学路を見守る活動を続けています。



公民館まつり

10月14日(土)15日(日) 射的・綿菓子
今年もたくさんのお子どもたちが来て、大盛況でした。



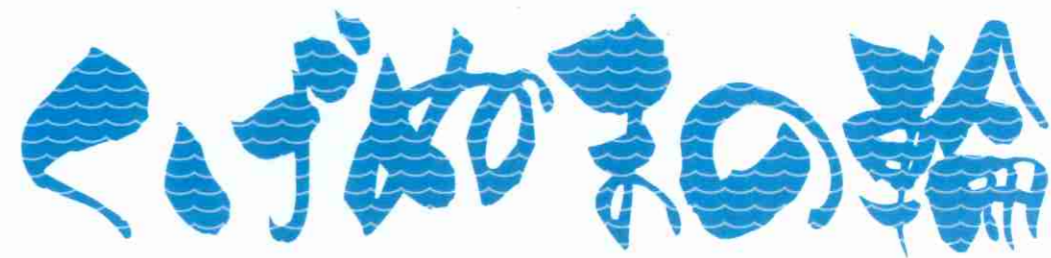
年末環境パトロール

12月14日(木) 藤沢駅北口南口周辺を
4コースに分かれて回りました。



編集後記

コロナが5類へ移行されてこの1年は子どもたちの笑顔溢れる活動ができました。その反面コロナはなくなった訳ではなく、インフルエンザも蔓延し、学校生活を続けられない子どもたちがたくさんいて胸が痛みます。世界中の子どもたちが毎日笑って暮らせる世の中になることを願うばかりです。
(Y.K)



鶴沼地区青少年育成協力会

第41号

発行日 2024年3月25日
発行 鶴沼地区青少年育成協力会
発行者 手島 暁子
編集 広 報 部 会

2023年11月4日(土) 鶴沼市民センターホールに於いて
鶴沼地区青少年育成協力会 40周年記念講演会を行いました。



40周年記念行事 講演会

～親子で考えるSDGs～

講師に(一般社団法人)こども食堂支援機構代表理事 秋山宏次郎氏を迎え、世界に目を向けたこどもの栄養不足の深刻さや、環境に負荷のかからない食料とは何か、また、フードロスや全国的なこども食堂にいかに関わるか等の話を伺いました。



《40年のあゆみ》

- 1982年 鶴沼地区社会福祉協議会青少年対策部から鶴沼地区青少年愛護育成協力会として独立
- 1999年 鶴沼地区青少年愛護育成協力会から鶴沼地区青少年育成協力会に名称変更
- 2002年 青少年指導員と青少年相談センター指導委員が合併
- 運営委員会事業として、ミニ集会(藤沢市更生保護女性会・藤沢地区保護司会との三者共催で講演会)、視察研修を実施 公民館まつりに参加
- 育成部会…キャンプ、ビーチクリーン&ゲーム、ウォークラリー等を実施
- 環境部会…落書き消し、夏休みの海岸パトロール、下校時及び年末環境パトロール等を実施
- 広報部会…「くげぬまの輪」「青少協だより」年2回をカラー印刷にして「くげぬまの輪」のみ発行



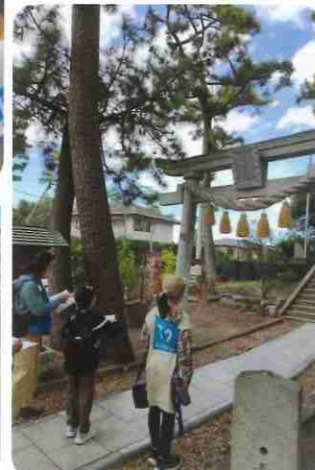
えのすいへ行こう！

5月27日(土) 鶴洋小学校の4年生以上を対象に新江ノ島水族館へ行ってきました。「SHARKS "えのすい" のサメ展」の期間中で、迫力あるサメの口などもありました。



ウォークラリー

11月18日(土) 風の強い日でしたが51名の子どもたちが参加しました。いつも通る知っている道でも色々探しながら歩くと新鮮で、楽しい時間はあっという間でした。



※写真の掲載は、行事参加募集の際にご了承いただいております。

『くげめまの輪』 第41号によせて



鶴沼中学校 校長 小路 成明

鶴沼地区青少年育成協力会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。また、鶴沼地区の子どもたちを様々な活動で、いつも温かく見守っていただきまして、心より感謝いたします。

2020年の冬から感染拡大の対策に追われたコロナウイルスも、今年度の2023年5月に2類から5類へと移行することで、学校での活動も以前に近い状態に進められるようになりました。

今年度においては、体育祭、鶴祭 文化の部・合唱の部といった学校行事も無事行うことができ、小学校の頃から行事の自粛・中止等の憂き目を見てきた生徒たちにとって、やっと長く暗いトンネルを抜けた一年となったと感じています。特に鶴祭については、文化の部では、全校生徒を体育館に集めることは避けたため、残念ながら一年生だけは体育館の様子を教室でリモート鑑賞という形になりましたが、二・三年生が体育館に集まり、ステージでの文化部の発表を見たり、他の文化部の展示発表を、各教室を回り見学することができました。さらに合唱の部では、開催予定日が学級閉鎖で延期となる事態もありましたが、市民会館で全学年がそろって、昼食を挟んでの発表をすることができました。

その他にもこのコロナウイルス感染症は、学校の授業にも大きな影響を与えました。その一つが文部科学省の計画したGIGAスクール構想の前倒しによる、生徒児童へのタブレット(端末)の配付でした。これにより、生徒一人に一台のタブレットが貸し与えられ、学校内のインターネット

環境も整備されるとともに、各教室にプロジェクター等が配備されて、今までの授業とは中身も大きく変わっていくきっかけとなりました。特にこういった情報機器の扱いに慣れている先生方には、私たちが受けてきた授業を大きく超えて、生徒の興味・関心を引き出しながら、教師と生徒の双方向のやりとりの中で学習に対する意欲を増幅していくような構成の授業を展開する先生もいます。

また本校は現在、校舎建替の話が進んでいます。1月14日(日)には本校体育館にて、地域住民に対する説明会が開かれました。本格的な工事は令和7年度ごろから始まり、3~4年の工期で完成予定ということを知っております。その間については資材を運ぶ工事車両の出入りなどで、地域の皆様にはご迷惑をおかけすることとなりますが、何とぞご理解をいただきまして、ご協力をよろしくお願いいたします。

地域の子どもを見守り育てるためには、多くの大人たちの協力と連携が必要です。鶴沼地区に住む子どもたちの健やかな成長のため、学校・保護者・青少年育成協力会の皆様をはじめとする地域の三者でこれからも見守り育ていける土壌を作っていければと願っています。